

畜産振興施策の概要とその実績

令和5年度～令和7年度

令和7年(2025年)4月



山口県農林水産部 畜産振興課

目 次

I	畜産振興の方針と重点施策（施策体系を含む）	P. 1
II	予算の総括	
1	一般会計	P. 12
2	畜産関係予算の内訳（一般会計）	P. 12
(1)	費目別内訳	
(2)	財源内訳	
(3)	公共・非公共別の内訳	
3	令和7年度畜産関係予算一覧	P. 14
III	令和7年度畜産施策の概要	
第1	地域畜産総合対策	
1	やまぐちのエコ牛育成支援事業	P. 17
(1)	エコ牛飼養管理体系への転換	
(2)	エコ牛群への改良促進	
(3)	エコ牛管理加速化支援	
(4)	エコ牛の普及促進	
2	酪農経営育成支援事業	P. 17
第2	広域畜産総合対策	
1	畜産経営スマート化促進事業	P. 18
2	県産飼料生産・利用拡大促進事業	P. 18
3	養蜂安定推進事業	P. 19
4	飼料安全性確保強化指導事業	P. 19
5	畜産振興対策推進指導事業	P. 19
6	配合飼料価格高騰対策支援事業	P. 20
第3	家畜改良増殖対策	
1	やまぐち和牛生産総合対策事業	P. 21
(1)	やまぐちの牛づくり推進	
(2)	高能力雌牛遺伝資源活用促進	
(3)	増頭対策	
(4)	やまぐち特産牛振興対策	
2	やまぐち和牛・未来への絆づくり事業	P. 21
(1)	交流促進・技術向上	
(2)	輝く担い手発信	
3	やまぐち和牛燦生産拡大推進事業	P. 22
(1)	子牛の高品質化	
(2)	子牛認定制度	

(3)	生産農場登録制度	
(4)	PRの拡大	
4	家畜改良増殖推進事業	P. 22
(1)	家畜改良増殖の推進	
(2)	畜産共進会の開催	
第4	家畜畜産物価格安定対策	
1	肉用子牛価格安定対策事業	P. 23
第5	家畜伝染病予防対策	
1	家畜伝染病予防事業	P. 24
(1)	農場飼養衛生管理指導	
(2)	検査	
(3)	高度病性鑑定の実施	
(4)	円滑なまん延防止対策の実施	
(5)	重点疾病(豚熱)の緊急対策	
(6)	豚熱に係る監視体制の強化	
(7)	家畜保健衛生所における検査機器の整備	
(8)	豚熱ワクチン	
(9)	農場バイオセキュリティの向上	
(10)	家畜伝染病予防(受託事業)	
第6	家畜保健衛生対策	
1	動物由来感染症対策強化事業	P. 25
2	家畜衛生対策事業	P. 25
(1)	地域衛生管理体制の整備	
(2)	家畜の生産性を低下させる疾病の低減	
(3)	農場HACCP手法等の普及・定着	
3	家畜人工授精推進事業	P. 26
(1)	受胎率向上	
(2)	家畜人工授精所等監視指導	
(3)	受胎率実態調査	
(4)	家畜人工授精師養成講習会	
4	動物薬事等監視指導事業	P. 26
(1)	販売業者等への立入検査	
(2)	薬事監視事務委託	
5	獣医師確保対策事業	P. 27
第7	畜産試験研究対策	
1	預託牛育成事業	P. 28
2	家畜人工授精集中管理事業	P. 28
3	家畜改良に関する研究	P. 28
4	放牧・環境に関する研究	P. 29

第8 担い手支援日本一総合対策

1 新規農業就業者定着促進事業（農業振興課）

畜産の担い手確保推進対策事業 P. 29

IV 令和5年度～令和6年度の実績と令和7年度の計画

第1 地域畜産総合対策

1 次世代酪農基盤強化事業 P. 31

(1) 暑熱対策の緊急強化

(2) 高品質生乳生産牛群の整備

(3) 性判別精液の普及促進等

(4) 乳用牛群検定の推進

2 やまぐちのエコ牛育成支援事業 P. 32

(1) エコ牛飼養管理体系への転換

(2) エコ牛群への改良促進

(3) エコ牛管理加速化支援

(4) エコ牛の普及促進

3 酪農経営育成支援事業 P. 32

第2 広域畜産総合対策

1 畜産経営スマート化促進事業 P. 33

(1) 先進技術活用研修会・実演会の実施

(2) 先進技術の導入支援

(3) 畜産コーディネーターによる経営マネジメント支援

(4) 自給飼料の生産拡大や良質堆肥の利用推進

2 県産飼料生産・利用拡大促進事業 P. 35

3 養蜂安定推進事業 P. 36

4 飼料安全性確保強化指導事業 P. 36

5 畜産振興対策推進指導事業 P. 37

6 やまぐち畜産・酪農収益力強化事業 P. 37

7 配合飼料価格高騰対策支援事業 P. 37

8 輸入粗飼料価格高騰対策支援事業 P. 37

第3 家畜改良増殖対策

1 やまぐち和牛生産総合対策事業 P. 38

(1) やまぐちの牛づくり推進

(2) 高能力雌牛遺伝資源活用促進

(3) 肉用牛群整備

(4) 資源循環型肉用牛経営の育成

(5) 子牛増頭対策

(6) やまぐち特産牛振興対策

(7) 全国和牛能力共進会出品対策

2	やまぐち和牛・未来への絆づくり事業	P. 40
(1)	交流促進・技術向上	
(2)	輝く担い手発信	
3	やまぐち和牛燦生産拡大推進事業	P. 40
(1)	子牛の高品質化	
(2)	子牛の認定制度	
(3)	生産農場登録制度	
(4)	P R の拡大	
4	家畜改良増殖推進事業	P. 41
(1)	家畜改良増殖推進	
(2)	畜産共進会開催	
第4	家畜畜産物価格安定対策	
1	肉用子牛価格安定対策事業	P. 42
(1)	肉用子牛生産者補給金制度の状況	
2	和子牛価格対策緊急支援事業	P. 44
第5	畜産基盤整備対策	
1	畜産基盤再編総合整備事業 事業種目別実施概要	P. 45
第6	家畜伝染病予防対策	
1	家畜伝染病予防事業	P. 51
(1)	検査事業	
(2)	受託注射	
(3)	受託検査	
(4)	豚熱清浄性維持対策事業	
(5)	検査機器整備事業	
第7	家畜保健衛生対策	
1	動物由来感染症対策強化事業	P. 53
(1)	監視体制整備	
(2)	死亡牛適正処理推進	
2	家畜衛生対策事業	P. 53
(1)	地域衛生管理体制の整備	
(2)	慢性疾病等生産性を阻害する疾病の低減	
(3)	農場HACCP手法等の普及・定着	
3	家畜人工授精推進事業	P. 54
4	動物薬事等監視指導事業	P. 55
(1)	動物薬事推進事業	
(2)	獣医事推進事業	
5	獣医師確保対策事業	P. 56
第8	畜産試験研究対策	
1	預託牛育成事業	P. 57

第9 農村青年育成指導対策

1 新規農業就業者定着促進事業（農業振興課）のうち

畜産の担い手確保推進対策事業 P. 57

I 畜産振興の方針と重点施策

1 基本方針

農林水産振興の
方向性

「生産性と持続性を両立した強い農林水産業の育成」に向けて

本県は、三方が海に開け、県土の約7割が中山間地域であること等から、多彩で豊かな自然環境に恵まれており、農林水産業・農山漁村では、この地理的特性を生かして多種多様な農林水産物を生産し、食料の安定供給をはじめ、水源かん養等の国土保全や景観形成等の多面的機能の保持、土砂災害防止等、県民の健康と健全で豊かな暮らしを支えています。

また、担い手の安定的な確保やデジタル技術を活用したスマート農林水産業の積極的な活用等を進め、本県農林水産業の成長産業化の実現を目指してきたところです。

しかしながら、農林水産業を取り巻く環境は、世界的な情勢の変化に伴う食料安全保障上のリスクの高まりや資材価格等の高騰、生産年齢人口の減少、デジタル技術の加速化、物流の2024年問題、地球環境問題への関心の高まり等、大きく変化しています。

こうした環境変化を踏まえ、これまで取り組んできた施策展開をさらに進化させた「やまぐち農林水産業振興計画」に基づき、生産性と持続性を両立した強い農林水産業の育成を、以下の4つの柱により目指します。

生産性と持続性を両立した強い農林水産業の育成

- ① 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成
- ② 県産農林水産物のさらなる需要拡大
- ③ 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立
- ④ 産地の維持・拡大に向けた基盤整備と防災力強化

本県の畜産は、農業産出額の約3割を占める農業の基幹部門であり、安心・安全な畜産物を県民に安定供給するという基本的な役割に加え、県産飼料生産や放牧等を通じた農地の有効利用、地域の景観保全、家畜排せつ物の堆肥化による有機質資源の供給など、多面的な機能を有しています。

しかしながら、担い手の減少や高齢化等による生産基盤の縮小に加え、飼料価格の高止まり等、物価の高騰が続いており、畜産を取り巻く環境は今までになく厳しい状況となっています。

このため、畜産経営の継続と発展に向けて、デジタル化への対応を進めつつ、国際情勢等の影響を受けにくい県産飼料への転換や畜舎整備による規模拡大等を通じた持続可能な畜産業の推進が急務となっています。

また、近隣諸国及び国内において家畜伝染病が継続的に発生しており、国際的な人流・物流が増加する中、令和6年度は国内初のランピースキン病の発生や国内養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの多発、野生いのししにおいては豚熱の感染確認が続いていることから、家畜衛生対策の一層の徹底が求められています。併せて、食の安心・安全に対する消費者ニーズの高まりを踏まえ、生産・加工・流通の各段階におけるリスク管理の徹底や、県民への適切な情報提供等が必要となっています。

加えて、令和7年4月に改訂された「農林水産省地球温暖化対策計画」では、畜産分野における温室効果ガス排出削減対策が初めて示されました。

こうした課題に的確に対応するため、生産性と持続性を両立した強い農林水産業の育成に向けた4つの柱のもと、次の8つの重点施策を中心に、担い手の確保・育成、生産体制の強化、ブランド力の向上、県産飼料の生産拡大等の諸施策に取り組むとともに、家畜伝染病の防疫体制の強化や飼養衛生管理基準の遵守等を推進することにより、生産性と持続性を両立した強い畜産業の育成を目指していきます。

生産性と持続性
を両立した強い
畜産業の育成

- ① 畜産経営安定対策の推進
- ② 効率的で生産性の高い畜産業の育成
- ③ 地域と調和した畜産経営の確立
- ④ 需要のある畜産物の生産拡大
- ⑤ 飼料自給率の向上
- ⑥ 家畜衛生対策の強化
- ⑦ 安心・安全な畜産物の供給
- ⑧ 試験研究による技術開発

2 重点施策

① 畜産経営安定対策の推進

新たな担い手の確保・育成のための就農前研修や、総括畜産コンサルタントを活用した経営支援・指導に取り組むとともに、国の経営安定対策等を活用した畜産農家の経営安定を支援します。

- 担い手支援日本一総合対策の一環として、就農への誘導を図るため「畜産入門研修」を実施するとともに、就農後の早期の経営安定化や飼養管理技術の指導を行う「畜産の担い手確保推進対策事業」を実施します。
- 全国和牛能力共進会へ向けた取組を契機として、農業高校等の学生の飼養管理技術の向上や新規就農への機運醸成を図るとともに、学生と肉用牛農家の絆を創出する「やまぐち和牛・未来への絆づくり事業」を実施します。
- 国の畜産・酪農経営安定対策を円滑に進める「畜産振興対策推進指導事業」や、肉用子牛の市場価格下落時の影響を緩和する「肉用子牛価格安定対策事業」を実施し、畜産経営の安定を図ります。

② 効率的で生産性の高い畜産業の育成

畜産業の成長産業化に向けた効率的で生産性の高い畜産経営を育成するため、ＩＣＴ等先進技術の活用、優良家畜の導入、家畜改良の促進、施設・機械の整備等による規模拡大を推進するとともに、労働負担軽減等のための乳用雌子牛の預託育成を行います。

- 畜産経営の体質強化を図るため、ＩＣＴ等の先進機器の研修会開催や畜産コーディネーターの支援等を通じて先進技術の導入を促進する「**畜産経営スマート化促進事業**」を実施します。
- 飼料効率が良く環境ストレスに強い、温室効果ガス排出量が少ない牛への改良を進めるため、経済能力の高い雌牛の導入経費の一部を支援する「**家畜導入事業への資金供給（牛群整備）**」を実施します。
- 生産基盤の強化を図るため、畜産農家や関係事業者等が連携して、地域ぐるみで収益向上を図る「**畜産クラスター協議会**」の取組を支援します。
- 肉用牛の増頭と地域内の資源循環を促進するため、畜舎の整備を支援する「**資源循環型肉用牛経営の育成**」を推進するとともに、優良受精卵の供給や体外受精技術の活用により、雌牛群の能力向上を図る「**高能力雌牛遺伝資源活用促進**」に取り組みます。
- 酪農経営の安定のため、生乳検査や飼養管理状況のデータ分析を行う「**乳用牛群検定**」を活用し、温室効果ガス排出削減に向けた取組が生産性向上に繋がるよう支援を行います。
- 乳用雌子牛の哺育・育成を受託し、供用期間が長く経済性の優れた乳用牛を育成する「**預託牛育成事業**」に取り組みます。

③ 地域と調和した畜産経営の確立

地域と調和した畜産経営を確立し、持続的な経営に資するため畜産農家と耕種農家の連携を一層強化し、堆肥など畜産資源の積極的な活用や山口型放牧を推進します。

- 「家畜排せつ物の利用の促進を図るための山口県計画」に基づき、家畜排せつ物の適正な処理を推進し、畜産環境問題の未然防止を図るとともに、「良質堆肥の製造・利用」を通じてメタンや一酸化二窒素など温室効果ガスの排出削減など環境負荷軽減に寄与する取組を一層推進します。
- 繁殖経営における収益性向上に加え、農地保全や獣害防止など「山口型放牧」が持つ多面的機能のPRや電気牧柵や放牧牛を省力的に看視する技術の普及に取り組みます。
- 家畜由来の温室効果ガス排出量の更なる削減が求められることから、「やまぐちのエコ牛育成支援事業」により、高齢化や資材価格高騰などの多くの課題を抱える酪農及び肉用牛の経営体が、一層の経営効率化を図りながら、抵抗なく脱炭素化へ取り組めるよう後押しします。

④ 需要のある畜産物の生産拡大

「やまぐち和牛燦」などの需要のある畜産物の生産を強化するため、優秀な県育成種雄牛の活用促進や飼養管理施設の整備に加え、遺伝子解析等の先端技術や「燦コーディネーター」を活用した県産和牛の高品質化と需要拡大に取り組みます。

また、近年の気候変動による厳暑化に伴い、より一層の暑熱対策が必要となっていることから、酪農・肉用牛経営体においては、温室効果ガス排

出削減に資するストレス軽減対策の強化を行う等、生産基盤の維持・強化を図ります。

- 遺伝子解析技術等を活用した肉質や脂肪の質・食味性に着目した種雄牛を育成する「やまぐちの牛づくり」を推進します。
- 遺伝子解析や受精卵移植技術等を活用した高能力肥育用子牛の地域ぐるみの生産や子牛市場における認定制度、生産農場の登録制度等により、県産和牛の高品質化を図るとともに、新たな分野への積極的な需要拡大により、「やまぐち和牛燦」の取扱頭数を増やします。
- 県育成種雄牛の凍結精液を安定的に供給することにより、高品質な肉用牛の生産を支援する「家畜人工授精集中管理事業」を実施します。
- 県固有品種である無角和種、見島牛の生産力拡大や情報発信を行う「やまぐち特産牛振興対策」を実施します。
- 関係機関と連携して、県産畜産物の地産・地消や畜産農家等による6次産業化の取組を推進します。

⑤ 飼料自給率の向上

県産畜産物の安定供給のため、本県の特徴を活かした飼料生産・利用及び広域流通体制を構築するなど、国際情勢等の影響を受けにくい県産飼料への転換に取り組みます。

- 飼料の生産・利用に必要な機器・設備の導入を支援し、「**県産飼料生産・利用体制の強化**」を図ります。
- 県産飼料生産・利用のための技術指導やマッチングを行う専門家派遣など、耕畜連携強化を図る支援体制を構築します。
- 病害に強い飼料用米の新品種「あきいいな」の普及や研修会等を開催し、「環境負荷軽減飼料」を推進します。

⑥ 家畜衛生対策の強化

家畜伝染病の発生予防と的確かつ迅速な初動防疫の実施によるまん延防止対策を講じるとともに、家畜の損耗防止のための疾病予防対策を実施します。

- 飼養衛生管理基準の遵守、注射・検査等の的確な実施、野生いのししへの検査体制の強化等、家畜伝染病の発生予防及びまん延防止を目的とした「**家畜伝染病予防事業**」を実施します。
- 高病原性鳥インフルエンザ発生時の迅速かつ的確な防疫措置を目的とした家畜防疫員の技術向上や「**家畜防疫スペシャリスト**」を育成するとともに、死亡牛のBSE検査の円滑な実施と適正な処理を推進する「**動物由来感染症対策強化事業**」を実施します。
- 家畜衛生水準の維持・向上や衛生技術の普及・定着を通じて、家畜の生産性向上や高品質な畜産物の生産体制を確保する「**家畜衛生対策事業**」を実施します。
- 家畜伝染病の発生予防等に向けて役割が増加している産業動物獣医師や公務員獣医師の安定的な確保を図る「**獣医師確保対策事業**」を実施します。

⑦ 安心・安全な畜産物の供給

安心・安全な畜産物を供給するため、法に基づく動物用医薬品や飼料添加物等の適正使用を進めます。

- 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき、動物用医薬品の適正使用及び販売を指導する「**動物薬事等監視指導事業**」を実施します。
- 「飼料の安全性確保及び品質の改善に関する法律」に基づき、飼料及び飼料添加物の適正使用を指導する「**飼料安全性確保強化指導事業**」を実施します。

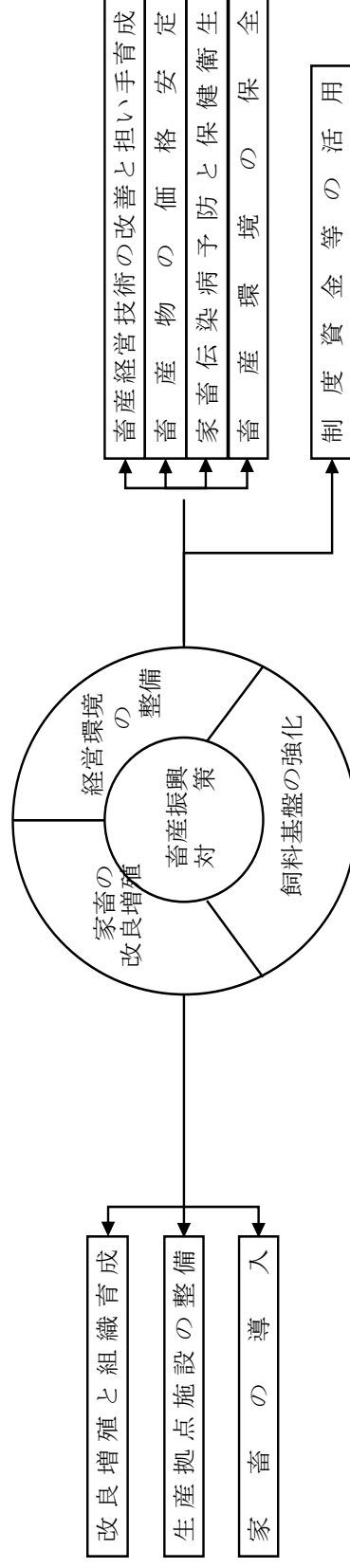
⑧ 試験研究による技術開発

「山口県農林総合技術センター人材育成・新技術開発推進計画」に基づき、農林総合技術センター畜産技術部において、畜産農家や消費者等のニーズに対応した試験研究を推進し、的確な課題解決を目指します。

また、得られた研究成果は、生産現場での検討会や情報交換会等で活用するとともに、農林(水産)事務所と連携した現地実証等を通じて普及・定着に努めます。

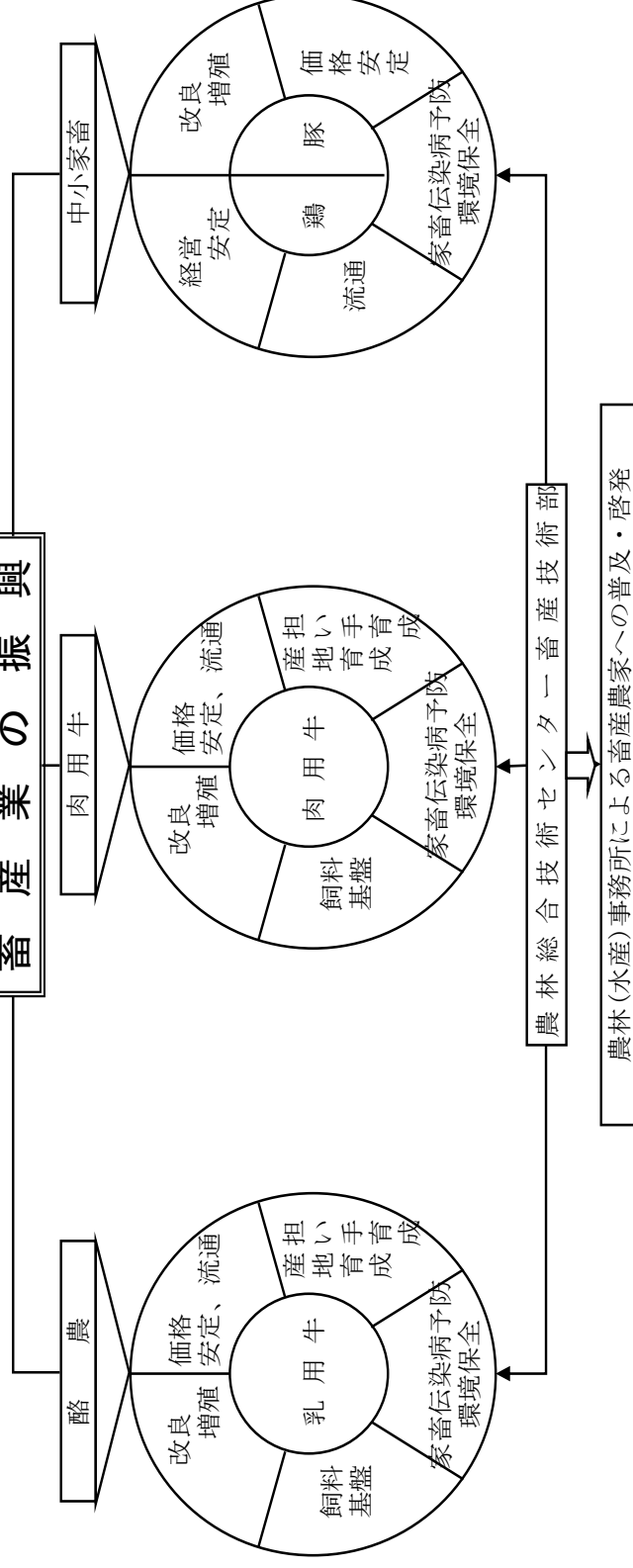
- 畜産業の発展と畜産農家の経営改善等を目的として、「**家畜改良に関する試験研究**」を行います。
- 家畜の飼養環境改善や温暖化に対応した飼料栽培技術の確立及び高能力品種の選定等による県産飼料の利用促進など、環境改善や飼料自給率向上を目的とした「**放牧・環境に関する試験研究**」を行います。

畜産の振興方針

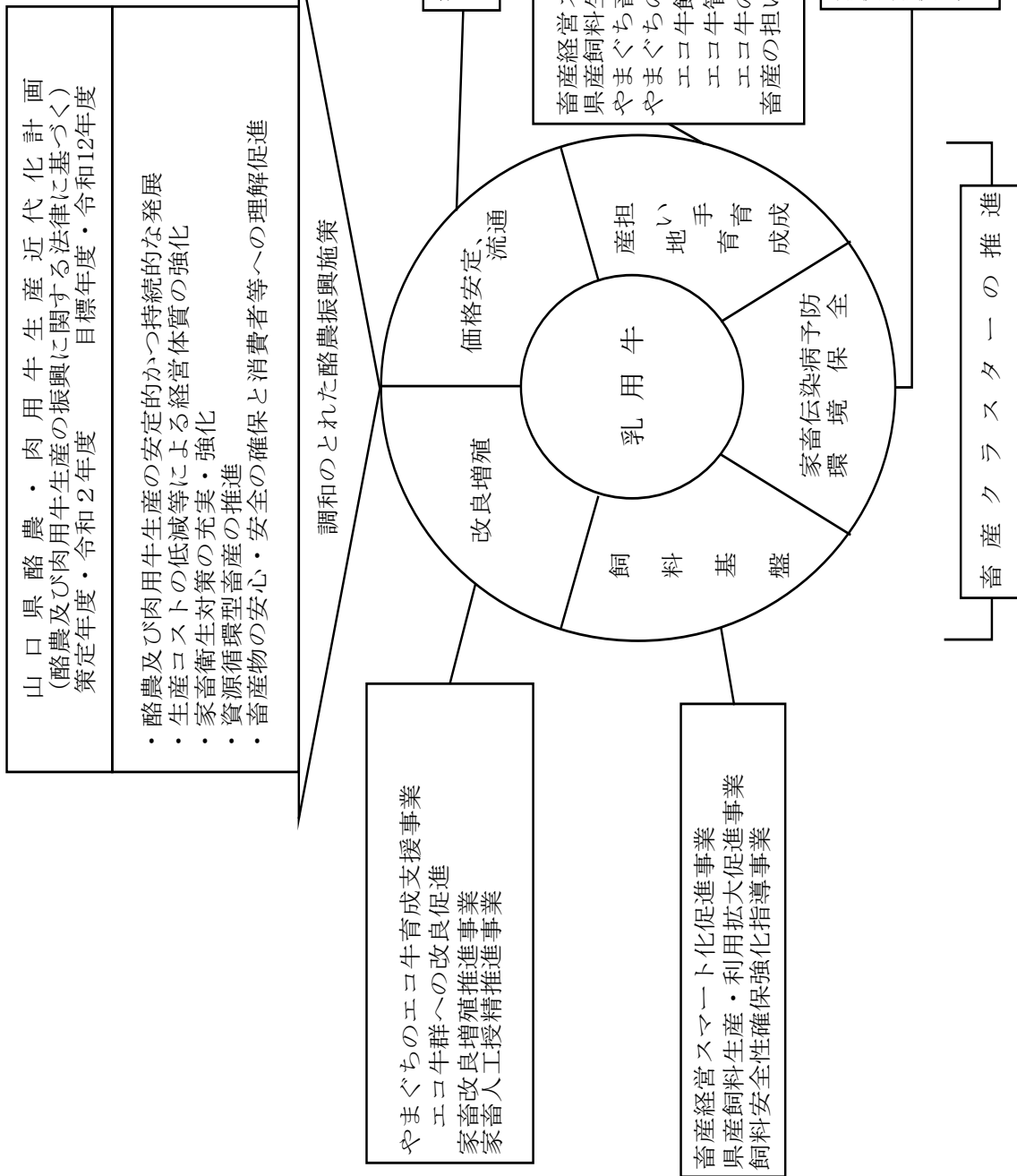


飼料基盤整備
水田耕作放棄地等の利用促進

畜産業の振興



酪農の振興

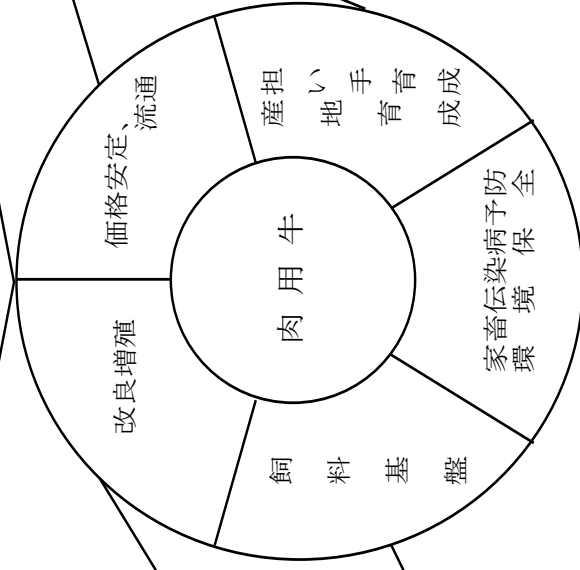


肉用牛の振興

山口県酪農・肉用牛生産近代化計画
(酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律に基づく)
策定年度・令和2年度 目標年度・令和12年度

- ・酪農及び肉用牛生産の安定的かつ持続的な発展
- ・生産コストの低減等による経営体質の強化
- ・家畜衛生対策の充実・強化
- ・資源循環型畜産の推進
- ・畜産物の安心・安全の確保と消費者等への理解促進

調和のとれた肉用牛振興施策



やまぐち和牛生産総合対策事業
やまぐちの牛づくり推進
高能力雌牛遺伝資源活用促進
資源循環型肉用牛経営の育成
子牛増頭対策
やまぐち特産牛の振興
やまぐちのエコ牛育成支援事業
エコ牛群への改良促進
家畜改良増殖推進事業
家畜人工授精推進事業

畜産経営スマート化促進事業
県産飼料生産・利用拡大促進事業
飼料安全性確保強化指導事業

やまぐち和牛燐生産拡大推進事業
畜産振興対策推進指導事業
肉用子牛価格安定対策事業

畜産経営スマート化促進事業
県産飼料生産・利用拡大促進事業
やまぐち畜産・酪農収益力強化事業
やまぐち和牛生産総合対策事業
資源循環型肉用牛経営の育成
子牛増頭対策
やまぐち和牛・未来への絆づくり事業
やまぐちのエコ牛育成支援事業
エコ牛飼養管理体系への転換支援
エコ牛管理加速化支援
エコ牛の普及促進
畜産の担い手確保推進対策事業

家畜伝染病予防事業
動物由来感染症対策強化事業
家畜衛生対策事業
動物薬事等監視指導事業
獣医師確保対策事業
畜産経営スマート化促進事業

畜産クラスターの推進

Ⅱ 予算の総括

1 一般会計

区分	令和7年度 当初予算額(※1) A	令和6年度 当初予算額(※2) B	伸び率 A/B	うち経済対策関連予算	
				令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額
	千円	千円	%	千円	千円
一般会計	739,840,443	744,020,567	99.4	-	-
農林水産部 (災害復旧費除く)	35,448,219	35,786,126	99.1	-	-
畜産関係	1,019,251	1,005,524	101.4	489,000	510,000
農林水産部の うち畜産の割合	2.9	2.8		-	-

2 畜産関係予算の内訳（一般会計）

(1) 費目別内訳

区分	令和7年度 当初予算額 A	令和6年度 当初予算額 B	伸び率 A/B	うち経済対策関連予算	
				令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額
	千円	千円	%	千円	千円
畜産総務費	138,586	139,531	99.3	0	0
畜産振興費	668,173	686,264	97.4	489,000	510,000
家畜保健衛生費	120,694	106,531	113.3	0	0
農林総合技術 センター費	71,798	73,198	98.1	0	0
合計	1,019,251	1,005,524	101.4	489,000	510,000

(2) 財源内訳

区分	令和7年度 当初予算額 A	令和6年度 当初予算額 B	伸び率 A/B	うち経済対策関連予算	
				令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額
	千円	千円	%	千円	千円
国庫支出金	584,117	597,000	97.8	489,000	510,000
その他	184,137	168,734	109.1	0	0
一般財源	250,997	239,790	104.7	0	0
合計	1,019,251	1,005,524	101.4	489,000	510,000

(3) 公共・非公共別の内訳

区分		令和7年度 当初予算額 A	令和6年度 当初予算額 B	伸び率 A/B	うち経済対策関連予算	
					令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額
非 公 共		千円	千円	%	千円	千円
	職員給与費	138,586	139,531	99.3	0	0
	一般事務費	880,665	865,993	101.7	489,000	510,000
	計	1,019,251	1,005,524	101.4	489,000	510,000
公 共	一般公共	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0
合計		1,019,251	1,005,524	101.4	489,000	510,000

3 令和7年度畜産関係予算一覧

事業名	予算額	財源内訳						担当班
		国庫 支出金	使用料 及び手 数料	財産 収入	その他 収入	県債	一般 財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
款) 農林水産業費 項) 畜産業費	1,019,251	584,117	41,692	65,368	77,077	0	250,997	
目) 畜産総務費	138,586	0	0	0	0	0	138,586	
事項) 職員給与費	138,586	0	0	0	0	0	138,586	
事項) 事業費支弁給与費	0	0	0	0	0	0	0	
目) 畜産振興費	668,173	533,968	3,118	23,552	62,402	0	65,133	
事項) 地域畜産総合対策費	56,872	38,530	0	0	18,342	0	0	
やまぐちのエコ牛 育成支援事業	32,872	14,530	0	0	18,342	0	0	畜産経営 班他
酪農経営 緊急支援事業	24,000	24,000	0	0	0	0	0	畜産経営 班
事項) 広域畜産総合対策費	534,931	489,031	435	0	41,728	0	3,737	
畜産経営スマート化 促進事業	4,335	685	0	0	431	0	3,219	衛生・ 飼料班他
県産飼料生産・利用 拡大促進事業	62,768	23,346	0	0	39,422	0	0	衛生・ 飼料班
養蜂安定推進事業	435	0	435	0	0	0	0	生産班
飼料安全性確保 強化指導事業	176	0	0	0	0	0	176	衛生・ 飼料班
畜産振興対策 推進指導事業	2,217	0	0	0	1,875	0	342	畜産経営 班
配合飼料価格高騰 対策支援事業	465,000	465,000	0	0	0	0	0	衛生・ 飼料班
事項) 家畜改良増殖費	95,338	6,407	2,683	23,552	1,300	0	61,396	
やまぐち和牛生産 総合対策事業	57,248	4,900	2,503	23,552	1,160	0	25,133	生産班
やまぐち和牛・未来 への絆づくり事業	8,000	1,507	0	0	0	0	6,493	生産班
やまぐち和牛燦 生産拡大推進事業	29,400	0	0	0	0	0	29,400	生産班
家畜改良増殖 推進事業	690	0	180	0	140	0	370	生産班
事項) 家畜畜産物価格 安定対策費	1,032	0	0	0	1,032	0	0	

事業名	予算額	財源内訳						担当班
		国庫 支出金	使用料及 び手数料	財産 収入	その他 収入	県債	一般 財源	
肉用子牛価格 安定対策事業	千円 1,032	千円 0	千円 0	千円 0	千円 1,032	千円 0	千円 0	生産班
目) 家畜保健衛生費	120,694	50,149	19,395	0	3,673	0	47,477	
事項) 家畜伝染病予防費	96,394	44,621	18,624	0	3,673	0	29,476	
家畜伝染病 予防事業	96,394	44,621	18,624	0	3,673	0	29,476	衛生・ 飼料班
事項) 家畜保健衛生費	24,300	5,528	771	0	0	0	18,001	
動物由来感染症 対策強化事業	6,494	2,710	0	0	0	0	3,784	衛生・ 飼料班
家畜衛生対策事業	2,842	1,420	0	0	0	0	1,422	衛生・ 飼料班
家畜人工授精 推進事業	1,002	321	324	0	0	0	357	衛生・ 飼料班
動物薬事等 監視指導事業	932	508	447	0	0	0	△23	衛生・ 飼料班
獣医師確保 対策事業	13,030	569	0	0	0	0	12,461	衛生・ 飼料班
目) 農林総合技術 センター費	71,798	0	19,179	41,816	11,002	0	△199	
事項) 畜産試験研究費	71,798	0	19,179	41,816	11,002	0	△199	
預託牛育成事業	17,369	0	19,179	0	5	0	△1,815	
家畜人工授精 集中管理事業	2,895	0	0	3,613	0	0	△718	
家畜改良に 関する研究	34,514	0	0	25,677	7,254	0	1,583	
放牧・環境に 関する研究	17,020	0	0	12,526	3,743	0	751	
款) 農林水産業費 項) 農業費	575	0	0	0	0	0	575	
目) 農村青年活動促進費	575	0	0	0	0	0	575	
事項) 農村青年育成指導費	575	0	0	0	0	0	575	
新規農業就業者 定着促進事業 畜産の担い手確保 推進対策事業	575	0	0	0	0	0	575	畜産経営 班

Ⅲ 令和 7 年度畜産施策の概要

国庫事業の内容並びに採択基準の詳細等は以下の要綱を参照してください。

- 1 消費・安全対策交付金実施要綱
(平成17年 4 月 1 日付け16消安第10270号 農林水産事務次官通知)

第1 地域畜産総合対策

事業名	予算額	事業概要
新 やまぐちのエコ牛 育 成 支 援 事 業	千円 32,872	国や県において2050年までのカーボンニュートラルの実現を目指す中、温室効果ガス排出削減に繋がる飼養体系への転換や牛群整備の支援に加え、生産性等を把握する経営支援や研修会等を一体的に進めることにより、本県における環境に配慮した畜産経営を構築する。

区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分	
				県	その他
エコ牛飼養管理体系への転換	温室効果ガス排出削減に資する飼養体系への転換を支援	酪農農業協同組合・(公社)山口県畜産振興協会等	20,780	1/2	1/2
エコ牛群への改良促進	飼料効率や環境ストレス耐性に優れた繁殖雌牛の導入を支援	酪農農業協同組合・県農業協同組合	7,497	10/10	－
エコ牛管理加速化支援	エコ牛飼養管理体系への転換による生産物等への影響を見える化	山口県乳用牛群検定組合・(公社)山口県畜産振興協会	1,835	1/2	1/2
エコ牛の普及促進	エコ牛の普及に必要な研修会等の開催	県	2,760	10/10	－

事業名	予算額	事業概要
新 酪農経営緊急支援事業	千円 24,000	厳しい経営状況にある酪農家に対し、生産コスト上昇分の一部を支援することにより、酪農経営の継続を図る。

事業内容	事業主体	負担区分
高騰した生産コストの一部を支援（10,000 円/頭）	酪農農業協同組合、 (公社)山口県畜産振興協会	県10/10

第2 広域畜産総合対策

事業名	予算額	事業概要
畜産経営スマート化 促進事業	千円 4,335	先進技術に関する研修会の開催や畜産コー ディネーターの支援を通じて先進技術の導入 を推進し、生産性向上と効率的な堆肥の製造・ 利用を両立させ、畜産経営の体質強化を図る。

事業区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
				国	県	その他
先進技術の 導入促進	「環境調和型スマート畜産推進 協議会」による研修会等の開催	県	78	－	10/10	－
	クラスター事業による先進技 術の導入支援		474	－	10/10	－
	リース事業による先進技術の 導入支援		432	－	－	10/10
	畜産コーディネーターによる 経営マネジメント支援	(公社)山口県 畜産振興協会	291	－	1/10	9/10
良質堆肥の製 造・利用拡大	指導体制の構築及びデータベ ースの構築	県	2,060	－	10/10	－
	堆肥利用拡大支援	生産者団体	1,000	－	1/2	1/2

	千円	
県産飼料生産・ 利用拡大促進事業	62,768	本県の特徴を活かした飼料生産・利用及び 広域流通体制を構築するとともに、病害に強 い飼料作物を普及することで、国際情勢等の 影響を受けにくい県産飼料への転換を図る。

事業区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
				国	県	その他
県産飼料生産 ・利用体制の 強化	飼料生産拡大・流通に必要な 機器や設備導入を支援	県	1,368	－	10/10	－
		畜産クラス ター協議会 等	45,000	－	1/2	1/2
飼料生産拡大 ・連携強化	技術指導やマッチングを行う 専門家の派遣など耕畜連携の強 化を図る支援体制の構築	県	12,000	－	10/10	－
環境負荷軽減 飼料の推進等	病害に強い飼料用米新品種 「あきいいな」の普及等		4,400	－	10/10	－

事業名	予算額	事業概要
養蜂安定推進事業	千円 435	養蜂振興法及び山口県蜜蜂転飼条例に基づく蜜蜂の転飼調整を円滑に推進するため、転飼調整会議を開催し、転飼場所の調整を図るとともに、許可証を交付し養蜂経営の安定を図る。

事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			国	県	その他
転飼調整会議、委員会等 ・転飼調整会議 ・市町補助執行事務経費(単県手数料)	県	435	—	10/10	—

飼料安全性確保強化指導事業	千円 176	飼料安全法に基づく飼料及び飼料添加物の適正使用の周知を図るとともに、飼料製造、販売業者への立入検査や畜産農家等に対する指導を強化し、家畜伝染病の発生予防と併せて安全な畜産物の生産供給体制を確立する。

事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			国	県	その他
飼料の適正使用に関する巡回指導、飼料製造業者等への立入検査	県	176	—	10/10	—

畜産振興対策推進指導事業	千円 2,217	畜産関係資料の作成、表彰業務、(独)農畜産業振興機構事業の推進指導等を通じて、県内の畜産振興を図る。

事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			国	県	その他
畜産関係資料の作成、畜産技術研修の企画、表彰業務、畜産業振興事業の受託事務等	県	342	—	10/10	—
		1,875	—	—	10/10

--	--	--

事業名	予算額	事業概要
配合飼料価格高騰 対策支援事業	千円 465,000	配合飼料価格が高止まりし、厳しい経営環境にある生産者に対し、生産者負担増加分の一部を支援することで、畜産経営の継続を図る。
事業内容	事業主体	負担区分
生産者が負担する配合飼料購入費の一部を支援（3,100円/トン）	県農業協同組合、酪農農業協同組合等	県10/10

第3 家畜改良増殖対策

事業名		予算額	事業概要			
やまぐち和牛生産 総合対策事業		千円 57,248	生産基盤の強化のため、肉質やおいしさ・食味性に優れた種雄牛の育成や高能力雌牛・子牛の増頭対策により、一層の高品質化を推進する。			
区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
				県	その他	
やまぐちの牛づくり推進	遺伝子解析や脂肪酸データを活用した肉質・肉量・おいしさに着目した種雄牛の育成	県	47,482	10/10	—	
高能力雌牛遺伝資源活用促進	体外受精技術を活用した繁殖雌牛の能力向上	県	5,346	10/10	—	
増頭対策	肉用牛の増頭と地域の資源循環を図るため、堆肥散布等を条件に飼養管理施設の整備を支援	営農集団等	985	1/4	3/4	
	子牛育成受託施設(キャトルステーション)の整備・利用促進	生産者、施設開設者等で構成する協議会	150	1/2	1/2	
やまぐち特産牛振興対策	県固有品種(無角和種と見島牛)の繁殖雌牛の確保による生産拡大とブランドとしての情報発信	県	3,285	10/10	—	
新やまぐち和牛・未来への絆づくり事業		千円 8,000	全国和牛能力共進会へ向けた取組を契機として、農業高校等の学生の飼養管理技術の向上や新規就農への機運醸成を図るとともに、学生と肉用牛農家の絆を創出し、肉用牛生産の担い手確保につなげる。			
区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
				県	その他	
交流促進・技術向上	農業高校等の学生同士や学生と肉用牛農家との交流を促進する取組を支援	県	7,430	10/10	—	
輝く担い手発信	学生の取組や活躍を中心に、県内の肉用牛農家の取組について情報を発信	県	570	10/10	—	

事業名		予算額	事業概要			
やまぐち和牛燦 生産拡大推進事業		千円 29,400	遺伝子解析、受精卵移植等の先端技術や「燦 コーディネーター」を活用した県産和牛の高 品質化とともに、新たな分野への積極的な需 要拡大を行い、「やまぐち和牛燦」の取扱頭数 の増加を図る。			
区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
				県	その他	
子牛の高品質化	遺伝子解析による繁殖雌牛の能力評価 に加え、受精卵移植技術等を活用した高 能力肥育用子牛の地域ぐるみの生産	営農集団等	3,568	10/10	－	
子牛認定 制	県内子牛市場における認定制度の創設	県農業協同 組合	649	1/2	1/2	
生産農場 登録制度	・肥育農家の登録制度の推進 ・燦コーディネーターによる指導助言 ・肥育牛の高品質化支援	営農集団等	16,754	1/2	1/2	
P R の 拡 大	・やまぐち和牛燦共励会の開催 ・宿泊業界等へのP R	県	7,429	10/10	－	
		県産和牛 ブランド 推進協議会	1,000	1/2	1/2	
家畜改良増殖推進事業		千円 690	家畜改良増殖法等に基づき、家畜の改良増 殖を推進するとともに、県共進会を開催する。			
区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
				国	県	その他
家畜改良増殖の推進	種畜検査の実施	県	320	－	－	10/10
畜産共進会の開催	地域共進会の推進等	県	370	－	10/10	－
	和牛共進会	県農業協同 組合				
	ホルスタイン共進会	山口県酪農 乳業協会				

第4 家畜畜産物価格安定対策

事業名	予算額	事業概要			
肉用子牛価格安定対策事業	千円 1,032	肉用子牛の価格変動に対応した価格安定制度への加入を促進し、肉用牛繁殖農家の経営安定を図る。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			県	その他	
国・県・生産者が基金を造成し、肉用子牛価格低落時に生産者補給交付金を交付 [計画頭数] 黒毛和種 3,120頭 その他肉専用種 100頭 乳用種 200頭 交雑種 340頭	(公社)山口県畜産振興協会	— ※準備金から繰入	1/4	3/4	
推進指導	県	1,032	—	10/10	

第5 家畜伝染病予防対策

事業名	予算額	事業概要				
家畜伝染病予防事業	千円 96,394	家畜伝染病の予防注射や衛生検査及び伝染病発生時の迅速な診断と防疫措置の実施により、伝染病の発生予防及びまん延防止を図る。				

事業区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
				国	県	その他
農場飼養衛生管理指導	飼養衛生管理基準遵守のための農家への巡回指導を実施	県	789※ ₁	10/10	—	—
検査	・家畜伝染病の発生予防のための予防接種 ・家畜伝染病の予察を目的とした検査の実施		4,573※ ₁	10/10	—	—
			4,827※ ₂	1/2	1/2	—
			2,944	—	10/10	—
高度病性鑑定の実施	家畜伝染病の診断に必要な高度な検査の実施		6,214※ ₁	10/10	—	—
			6,383※ ₂	1/2	1/2	—
			2,528	—	10/10	—
円滑なまん延防止対策の実施	家畜伝染病の発生に備えた防疫演習の実施及び他県・獣医系大学とのネットワーク化の推進		1,299※ ₁	10/10	—	—
			431※ ₂	1/2	1/2	—
			2	—	10/10	—
重点疾病（豚熱）の緊急対策	豚熱等の緊急的な対策が必要な疾病についての検査及び発生防止対策の実施		1,060※ ₁	10/10	—	—
			596※ ₂	1/2	1/2	—
		2,161	—	10/10	—	
豚熱に係る監視体制の強化	豚熱等に係る野生いのししへの検査体制の構築及び強化	1,093※ ₁	10/10	—	—	
		3,575※ ₂	1/2	1/2	—	
		110	—	10/10	—	
家畜保健衛生所における検査機器の整備	病性鑑定機器の整備	980※ ₂	1/2	1/2	—	
		15,132	—	10/10	—	
豚熱ワクチン	豚熱ワクチンの接種、免疫付与状況確認検査の実施	20,600	1/2	1/2	—	
		7,424	—	10/10	—	
農場バイオセキュリティの向上	畜種ごとの特性を踏まえたバイオセキュリティ向上の取組を推進	10,000※ ₁	10/10	—	—	
家畜伝染病予防（受託事業）	（公社）山口県畜産振興協会からの受託による予防接種や検査の実施	3,673	—	—	10/10	

※1：家畜伝染病予防法第60条に基づく家畜防疫員の旅費、評価人の手当及び旅費、薬品の購入費及び消費・安全対策交付金を活用した補助金

※2：家畜伝染病予防法第60条に基づく雇用獣医師手当、動物用生物学的製剤の購入費、衛生資材の購入費及び消費・安全対策交付金を活用した報酬、旅費、需用費、役務費、備品購入費等

第6 家畜保健衛生対策

事業名	予算額	事業概要			
動物由来感染症 対策強化事業	千円 6,494	高病原性鳥インフルエンザや牛海綿状脳症（ＢＳＥ）などの動物由来感染症の監視体制を堅持することにより、防疫体制の強化を図る。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			国	県	
・高病原性鳥インフルエンザの発生予防及び早期発見のためのモニタリング検査、立入指導等を実施 ・高病原性鳥インフルエンザ発生時に迅速な防疫作業を実施するため、家畜防疫スペシャリストの再研修	県	5,420	1/2	1/2	
		1,039	－	10/10	
死亡牛の輸送経費への補助	(公社)山口県畜産振興協会	35	－	10/10 (定額)	
家畜衛生対策事業	千円 2,842	家畜衛生水準の維持・向上、衛生技術の普及・定着を通じ、家畜の生産性向上や高品質な畜産物の生産体制を整備する。			
事業区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分	
				国	県
地域衛生管理体制の整備	地域において問題となっている伝染性疾病的発生予防対策の実施	県	1,889	1/2	1/2
家畜の生産性を低下させる疾病の低減	家畜の生産性を低下させる疾病の対策に必要な衛生管理指導の実施による生産性向上		594		
農場HACCP手法等の普及・定着	HACCP手法等による衛生管理や本県独自の「やまぐち高度衛生管理農場認定制度」の普及・定着		359		

事業名	予算額	事業概要			
家畜人工授精推進事業	千円 1,002	家畜人工授精師を育成し、凍結精液の適正な管理・取扱いを指導することで、農家に品質の安定した精液を提供するとともに、繁殖障害除去による受胎率の向上に努め、家畜の改良増殖を促進する。			
事業区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分	
				国	県
受胎率向上	繁殖障害除去及び家畜人工授精技術向上のための巡回指導	県	437	1/2	1/2
			173	—	10/10
家畜人工授精所等監視指導	家畜人工授精用精液等を取り扱う家畜人工授精所等の立入検査及び指導		205	1/2	1/2
受胎率実態調査	県内の家畜人工授精受胎率実態調査の実施		55	—	10/10
家畜人工授精師養成講習会	家畜人工授精師養成のための講習会の開催		132		
動物薬事等監視指導事業	千円 932	動物用医薬品(医療機器)販売者や獣医師等に対して指導・監督を行うことにより、安心・安全な畜産物の生産に寄与するとともに、畜産業の発展及び公衆衛生の向上に資する。			
事業区分	事業内容	事業主体	予算額	負担区分	
				国	県
販売業者等への立入検査	動物用医薬品、医療機器等の適正使用・管理に係る立入検査	県	848	1/2	1/2
薬事監視事務委託	動物用医薬品、医療機器等の製造販売業及び製造業に対する監視事務(国受託)		84	10/10	—

事業名	予算額	事業概要			
獣医師確保対策事業	千円 13,030	修学資金の貸付けや獣医系大学への訪問のほか、インターンシップの受入れにより公務員獣医師等の確保に取り組む。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			国	県	その他
・ 修学資金の貸付 (国公立大学)100,000円/月 (私立大学)180,000円/月 ・ 獣医系大学へのリクルート活動 ・ 獣医学生のインターンシップ実施支援 53,570円/人	県	13,030	—	10/10	—

第7 畜産試験研究対策

事業名	予算額	事業概要			
預託牛育成事業	千円 17,369	預託乳用雌子牛の集団哺育により、酪農家における育成費用や育成労力の負担軽減を図り、安定した酪農経営を推進する。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
・哺育頭数（年間延）27,208頭 ・育成頭数（年間延）733頭	県 [農林総合技術センター]	17,369	国	県	その他
			—	10/10	—
家畜人工授精 集中管理事業	千円 2,895	優秀な県育成種雄牛の凍結精液を畜産農家へ供給することで、高品質な肉用牛生産を推進する。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
・種雄牛の管理 ・優良な凍結精液の供給	県 [農林総合技術センター]	2,895	国	県	その他
			—	10/10	—
家畜改良に関する研究	千円 34,514	畜産業の発展と畜産農家の経営改善等を目的として、各種試験研究を実施する。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
・地域資源の活用による黒毛和種肥育農家の飼料自給率及び収益性向上 ・「長州黒かしわ」の種鶏供給、改良及び遺伝資源の確保 ・見島ウシの体内受精卵の採取・保存による希少な遺伝資源の確保	県 [農林総合技術センター]	27,260	国	県	その他
・遺伝子解析による「長州黒かしわ」の生産性の向上及び食味に着目した種鶏の育成 ・ニワトリにおける問題行動を分析・スコア化するためのAI行動解析プラットフォームの構築 ・混合消毒液を利用した消毒法の実用化に向けた課題検証		7,254	—	—	10/10

事業名	予算額	事業概要			
放牧・環境に関する研究	千円 17,020	家畜の飼養環境改善や温暖化に対応した飼料栽培技術の確立及び高能力品種の選定等による県産飼料の利用促進など、環境改善や飼料自給率向上を目的とした試験研究を実施する。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			国	県	その他
・吸血昆虫に起因する牛のストレス軽減技術の開発 ・岩永台整備	県 [農林総合技術センター]	12,608	—	10/10	—
・地球温暖化に対応した飼料作物の栽培技術の確立		3,812	—	2/10	8/10
・高能力飼料作物品種選定調査		600	—	—	10/10

第8 農村青年育成指導対策

事業名	予算額	事業概要			
新規農業就業者定着促進事業 (農業振興課) 畜産の担い手確保推進対策事業	千円 575	新規就農者を確保・育成するための支援・指導を行う。			
事業内容	事業主体	予算額	負担区分		
			国	県	その他
就農前研修事業	県	480	—	10/10	—
地域支援体制強化事業		95			

IV 令和5年度～令和6年度の実績と令和7年度の計画

根拠法令等の記載のないものは、以下を参照してください。

- 1 畜産基盤再編総合整備事業実施要綱
(平成7年4月1日付け7畜B第322号 農林水産事務次官通知)
- 2 山口県畜産基盤再編総合整備事業事業費補助金交付要綱
(平成9年9月26日制定 山口県農林部長通知)
- 3 畜産担い手育成総合整備事業実施要綱
(平成16年3月30日付け15生畜第5007号 農林水産事務次官通知)
- 4 消費・安全対策交付金実施要綱
(平成17年4月1日付け16消安第10270号 農林水産事務次官通知)
- 5 山口県消費・安全対策交付金交付要綱
(平成17年5月30日付け平17農政第297号 山口県農林部長通知)
- 6 家畜改良増殖の取組に係る検定実施方法及び基準等について
(平成18年6月23日付け18生畜第899号 生産局畜産部畜産振興課長通知)
- 7 畜産振興対策関連事業に係る補助金交付要綱
(平成18年9月1日付け平18畜産振興第502号 山口県農林水産部長通知)
- 8 山口県畜産振興対策補助金交付要綱
(平成19年3月29日付け平18畜産振興第1832号 山口県農林水産部長通知)
- 9 農山漁村地域整備交付金実施要綱
(平成22年4月1日付け21農振第2453号 農林水産事務次官通知)
- 10 地域自主戦略交付金交付要綱
(平成23年4月1日付け22農振第2185号 農林水産事務次官通知)
- 11 戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業実施要綱
(平成23年4月1日付け22農振第2199号 農林水産事務次官通知)
- 12 畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業実施要綱
(平成28年1月20日付け27生畜第1574号 農林水産事務次官通知)

第1 地域畜産総合対策

1 次世代酪農基盤強化事業

(1) 暑熱対策の緊急強化

区分		事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	畜舎内環境データに基づいた暑熱対策の強化の実証に係る取組を支援	千円 1,836 (1,402)	山口県酪、防府酪農
	6	畜舎内環境データに基づいた暑熱対策の強化の実証に係る取組を支援	1,410 (1,177)	山口県酪、防府酪農

(2) 高品質生乳生産牛群の整備

区分		事業主体数	基金造成 頭数	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	1	頭 20	千円 1,168 (1,100)	山口県酪
	6	1	16	915 (880)	山口県酪

(3) 性判別精液の普及促進等

区分		事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	農協等が、乳用後継牛の確保のための性判別精液の受胎率向上に資する技術実証に係る取組を支援	千円 754 (512)	山口県酪、防府酪農
	6	農協等が、乳用後継牛の確保のための性判別精液の受胎率向上に資する技術実証に係る取組を支援	603 (493)	山口県酪、防府酪農

(4) 乳用牛群検定の推進

区分		事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	乳用牛群検定成績に基づく農家指導等により、乳量・乳質の向上や低コスト生産、経営改善を推進	千円 920 (750)	山口県乳用牛群検定組合
	6	乳用牛群検定成績に基づく農家指導等により、乳量・乳質の向上や低コスト生産、経営改善を推進	728 (642)	山口県乳用牛群検定組合

2 やまぐちのエコ牛育成支援事業

(1) エコ牛飼養管理体系への転換

区分	事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
計画	7 温室効果ガス排出削減に資する飼養体系への転換を支援	千円 40,780 (20,000)	酪農農業協同組合・ (公社)山口県畜産 振興協会等

(2) エコ牛群への改良促進

区分	事業の内容	基金造成 頭数	事業 主体数	事業費 (補助金)	摘要
計画	7 飼料効率が良く環境ストレスに強いなど、一定以上の能力を保有する牛の導入支援	頭 25 (乳用牛)	2	千円 1,443 (1,375)	酪農農業協同組合
		82 (肉用牛)	1	6,054 (5,986)	県農業協同組合

(3) エコ牛管理加速化支援

区分	事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
計画	7 乳用牛群検定等を活用したエコ牛飼養管理体系への転換による生産物等への影響を見える化	千円 1,835 (1,700)	山口県乳用牛群検 定組合、(公社)山 口県畜産振興協会

(4) エコ牛の普及促進

区分	事業の内容	事業費	摘要
計画	7 エコ牛の普及に必要な研修会の開催や全日本ホルスタイン共進会の取組支援	千円 2,760	

3 酪農経営緊急支援事業

区分	事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
計画	7 酪農家が負担する生産コスト上昇分の一部を支援	千円 24,000 (24,000)	酪農農業協同組 合、(公社)山口県 畜産振興協会

第2 広域畜産総合対策

1 畜産経営スマート化促進事業

(1) 先進技術活用研修会・実演会の実施

区分	事業の内容	事業費	摘要
実績	5 ・「環境調和型スマート畜産推進協議会」による研修会等の開催	千円 84	
	6 ・「環境調和型スマート畜産推進協議会」による研修会等の開催	78	
計画	7 ・「環境調和型スマート畜産推進協議会」による研修会等の開催	79	

(2) 先進技術の導入支援

区分	事業の内容	事業費	摘要
実績	5 畜産クラスターの取組強化及び新たな体制の構築	千円 633	地全協受託費300千円
	6 畜産クラスターの取組強化及び新たな体制の構築	615	地全協受託費300千円
計画	7 畜産クラスターの取組強化及び新たな体制の構築	614	地全協受託費300千円

(3) 畜産コーディネーターによる経営マネジメント支援

区分	事業主体	事業の内容	事業費	補助金		摘要
				地全協等	県	
実績	5 (公社)山口県畜産振興協会	畜産経営技術指導等推進	千円 2,947	千円 2,656	千円 291	
	6 (公社)山口県畜産振興協会	畜産経営技術指導等推進	2,915	2,624	291	
計画	7 (公社)山口県畜産振興協会	畜産経営技術指導等推進	2,950	2,659	291	

(4) 自給飼料の生産拡大や良質堆肥の利用推進

ア 飼料用米・イネ推進

区分	事業の内容	事業費	摘要
実績	5 畜産農家の需要に応えるための飼料用米、飼料用イネの生産拡大に係る取組を支援	千円 615	
	6 畜産農家の需要に応えるための飼料用米、飼料用イネの生産拡大に係る取組を支援	634	
計画	7 畜産農家の需要に応えるための飼料用米、飼料用イネの生産拡大に係る取組を支援	646	

イ 山口型放牧推進

区分	事業の内容	事業費	摘要
実績	5 放牧導入により集落営農法人等の収益性向上を支援	千円 147	
	6 放牧導入により集落営農法人等の収益性向上を支援	147	
計画	7 放牧導入により集落営農法人等の収益性向上を支援	149	

ウ 良質堆肥の製造・利用推進

区分	事業の内容	事業費	摘要
実績	5 指導体制やデータベースの構築、堆肥成分分析や製造監視システム実装を通じて良質堆肥の製造・利用を推進	千円 4,820	
	6 指導体制の構築、製造監視システム実装を通じて良質堆肥の製造・利用を推進	3,473	
計画	7 指導体制の構築、良質堆肥の製造・利用を推進	3,110	

工 畜産環境整備機構受託事業

区分		事業の内容	事業費	摘要
実績	5	(一財) 畜産環境整備機構の事業を円滑に推進し、畜産農家の家畜排せつ物処理・利用施設の整備を推進	千円 149	
	6	(一財) 畜産環境整備機構の事業を円滑に推進し、畜産農家の家畜排せつ物処理・利用施設の整備を推進	133	
計画	7	(一財) 畜産環境整備機構の事業を円滑に推進し、畜産農家の家畜排せつ物処理・利用施設の整備を推進	131	

2 県産飼料生産・利用拡大促進事業

(1) 県産飼料生産・利用体制の強化

区分		事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	飼料生産拡大・流通に必要な機器や設備導入を支援	千円 102,377 (39,813)	
	6	飼料生産拡大・流通に必要な機器や設備導入を支援	59,300 (25,673)	
計画	7	飼料生産拡大・流通に必要な機器や設備導入を支援	90,000 (45,000)	

(2) 飼料作付面積拡大支援

区分		事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	新たに拡大した飼料作付面積に対する支援	千円 12,827 (12,827)	R 5 限り

(3) 飼料生産拡大・連携強化

区分		事業の内容	事業費	摘要
実績	5	技術指導やマッチングを行う専門家の派遣など 耕畜連携の強化を図る支援体制の構築	千円 12,000	
	6	技術指導やマッチングを行う専門家の派遣など 耕畜連携の強化を図る支援体制の構築	12,000	
計画	7	技術指導やマッチングを行う専門家の派遣など 耕畜連携の強化を図る支援体制の構築	12,000	

(4) 環境負荷軽減飼料の推進等

区分	事業の内容	事業費	摘要
実績	5 病害に強い飼料用米新品種の普及等	千円 3,606	
	6 病害に強い飼料用米新品種の普及等	4,400	
計画	7 病害に強い飼料用米新品種の普及等	4,400	

3 養蜂安定推進事業

区分	法に基づく		県条例に基づく		合計		事業費
	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	
実績	5	7	248	248	255	255	千円 434
	6	5	249	249	254	254	440
計画	7	—	253	—	253	—	435

※根拠法令等：

- ・養蜂振興法(昭和30年8月27日 法律第180号)
- ・養蜂振興法施行規則(昭和30年10月29日 農林省令第45号)
- ・山口県蜜蜂転飼条例(昭和31年3月27日 山口県条例第93号)
- ・山口県蜜蜂転飼条例施行規則(昭和31年4月17日 山口県規則第28号)

4 飼料安全性確保強化指導事業

区分	事業の内容	事業費	摘要
実績	5 飼料製造業者、販売業者等立入検査：13か所 流通飼料情報収集等	千円 97	
	6 飼料製造業者、販売業者等立入検査：13か所 流通飼料情報収集等	162	
計画	7 飼料製造業者、販売業者等立入検査：22か所 流通飼料情報収集等	176	

5 畜産振興対策推進指導事業

区分		事業の内容		事業費	摘要
実績	5	畜産振興調整	千円	千円	884
		農畜産業振興機構事務受託	142	742	
	6	畜産振興調整	160	918	
		農畜産業振興機構事務受託	758		
計画	7	畜産振興調整	342	2, 217	
		農畜産業振興機構事務受託	1, 875		

6 やまぐち畜産・酪農収益力強化事業

区分	事業主体	事業の内容	事業費 (補助金)
実績	5	畜産クラスター協議会 ・乳用牛の導入	千円 31, 232 (13, 157)

7 配合飼料価格高騰対策支援事業

区分	事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	千円 766, 221 (766, 221)	
	6	491, 662 (491, 662)	
計画	7	465, 000 (465, 000)	

8 輸入粗飼料価格高騰対策支援事業

区分	事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	千円 27, 326 (27, 326)	

第3 家畜改良増殖対策

1 やまぐち和牛生産総合対策事業

(1) やまぐちの牛づくり推進

区分		直接 検定	現場 検定	待機 種雄牛	指定 交配	事業費	摘要
実績		頭	頭	頭	頭	千円	
	5	7	42	2	93	48,092	
	6	6	40	2	88	44,474	
計画	7	8	40	2	90	47,482	

(2) 高能力雌牛遺伝資源活用促進

区分	実施場所	供卵牛	事業費	摘要
		頭	千円	
実績	5 家畜人工授精所 農セ畜産技術部 東部家畜保健衛生所 中部 〃 西部 〃 北部 〃	45 (更新3)	8,444	○移植423頭 新鮮卵移植 78頭(受胎 29頭) 凍結卵移植345頭(受胎118頭) 受胎率34.8% (妊否不明46頭)
	6 家畜人工授精所 農セ畜産技術部 東部家畜保健衛生所 中部 〃 西部 〃 北部 〃	34 (更新10)	8,506	○移植479頭 新鮮卵移植 65頭(受胎 24頭) 凍結卵移植414頭(受胎129頭) 受胎率31.9% (妊否不明 73頭)
計画	7 家畜人工授精所 農セ畜産技術部 東部家畜保健衛生所 中部 〃 西部 〃 北部 〃	45 (更新3)	5,346	

(3) 肉用牛群整備

区分	事業主体数	基金造成 頭数	事業費 (補助金)	摘要
		頭	千円	
実績	5	1	85	6,249 (6,205) 山口県農業協同組合
	6	1	75	5,519 (5,475) 山口県農業協同組合

(4) 資源循環型肉用牛経営の育成

区分		事業の種類	事業量	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	①繁殖経営育成	件	千円	
		②肥育経営育成	0	0	
		③預託管理経営育成	0	(0)	
	6	①繁殖経営育成 ②肥育経営育成 ③預託管理経営育成	2 1 0	1,347 (1,297)	①下関市(2件) ②阿武町(1件)
計画	7	①繁殖経営育成 ②肥育経営育成 ③預託管理経営育成	3 0 0	985 (891)	

(5) 子牛増頭対策

区分		事業主体	事業の内容	事業費 (補助金)
実績	5	生産者、施設開設者 等で構成する協議会	キャトルステーションの整備及び利用 促進に向けた取組の支援	千円 300 (300)
	6	生産者、施設開設者 等で構成する協議会	キャトルステーションの整備及び利用 促進に向けた取組の支援	0 (0)
計画	7	生産者、施設開設者 等で構成する協議会	キャトルステーションの整備及び利用 促進に向けた取組の支援	150 (150)

(6) やまぐち特産牛振興対策

区分		事業の内容	事業費 (補助金)	摘要
実績	5	・見島牛(16頭)、無角和種(8頭)の繁殖雌牛導入支援 ・やまぐち特産牛の情報発信 ・見島ウシの分散飼育	千円 3,764 (1,752)	
	6	・見島牛(3頭)、無角和種(13頭)の繁殖雌牛導入支援 ・やまぐち特産牛の情報発信 ・見島ウシの分散飼育	3,190 (1,168)	
計画	7	・見島牛(12頭)、無角和種(8頭)の繁殖雌牛導入支援 ・やまぐち特産牛の情報発信 ・見島ウシの分散飼育	3,285 (1,460)	

(7) 全国和牛能力共進会出品対策

区分	事業主体	事業の内容	事業費 (補助金)
実績	6	山口県第13回全国和牛能力共進会対策協議会 第13回全国和牛能力共進会出品対策 ・協議会の開催 ・肉牛の部交配	千円 220 (220)

2 やまぐち和牛・未来への絆づくり事業

(1) 交流促進・技術向上

区分	事業の内容	事業費
計画	7	農業高校等の学生同士や学生と肉用牛農家との交流を促進する取組を支援
		千円 7,430

(2) 輝く担い手発信

区分	事業の内容	事業費
計画	7	学生の取組や活躍を中心に、県内の肉用牛農家の取組について情報を発信
		千円 570

3 やまぐち和牛燦生産拡大推進事業

(1) 子牛の高品質化

区分	事業主体数	受精卵 採取頭数	受精卵 移植頭数	事業費 (補助金)	摘要
実績	6	5	13	3,697 (3,400)	
計画	7	5	10	3,568 (3,400)	

(2) 子牛認定制度

区分	事業主体	事業の内容	事業費 (補助金)
実績	6	山口県農業協同組合 県内子牛市場において、一定の基準を満たした子牛の認定制度の創設	千円 747 (500)
計画	7	山口県農業協同組合 県内子牛市場において、一定の基準を満たした子牛の認定制度の創設	649 (500)

(3) 生産農場登録制度

区分		事業主体	事業の内容	事業費 (補助金)
				千円
実績	6	営農集団等	・やまぐち和牛燦生産農場への登録：17戸 ・肥育牛の高品質化への新たな取組：4戸	21,970 (5,531)
計画	7	営農集団等	・やまぐち和牛燦生産農場への登録：8戸 ・肥育牛の高品質化への新たな取組：8戸	16,754 (16,000)

(4) P Rの拡大

区分		事業主体	事業の内容	事業費 (補助金)
				千円
実績	6	山口県産和牛ブランド推進協議会	やまぐち和牛燦の需要拡大を図るための取組	6,194 (5,135)
計画	7	山口県産和牛ブランド推進協議会	やまぐち和牛燦の需要拡大を図るための取組	8,429 (1,000)

4 家畜改良増殖推進事業

(1) 家畜改良増殖推進

区分		種畜検査		ふ化場登録	事業費
		肉用牛	豚		
		頭	頭	件	千円
実績	5	18	72	0	80
	6	18	67	1	80
計画	7	18	65	0	320

※根拠法令等

- ・種 畜 検 査：家畜改良増殖法(昭和25年5月27日 法律第209号)
家畜改良増殖法施行規則(昭和25年8月19日 農林省令第96号)
- ・ふ化場登録：養鶏振興法(昭和34年4月1日 法律第49号)
養鶏振興法施行規則(昭和35年4月30日 農林省令第18号)
山口県養鶏振興法施行細則(昭和36年1月10日 山口県規則第6号)

(2) 畜産共進会開催

ア 和牛共進会開催事業

区分		開催の概要			出品頭数		事業費
		主催	時期	場所	種牛	肉牛	
実績	5	山口県農業協同組合	令和5年 11月9日	山口中央家畜市場	頭 39	頭 71	千円 245
	6	山口県農業協同組合	令和6年 11月13日	山口中央家畜市場	40	66	245
計画	7	山口県農業協同組合	[未定]	山口中央家畜市場	46	72	245

※根拠法令等：山口県畜産共進会規則、山口県畜産共進会和牛共進会規則

イ ホルスタイン共進会開催事業

区分		開催の概要			出品頭数		事業費
		主催	時期	場所	未經産牛	経産牛	
実績	5	山口県酪農業協会	令和5年 11月10日	山口中央家畜市場	頭 10	頭 18	千円 125
	6	山口県酪農業協会	令和6年 11月12日	山口中央家畜市場	13	20	125
計画	7	山口県酪農業協会	[未定]	山口中央家畜市場	50		125

※根拠法令等：山口県畜産共進会規則、山口県畜産共進会ホルスタイン共進会規則

第4 家畜畜産物価格安定対策

1 肉用子牛価格安定対策事業

区分		事業費	摘要
実績	5	千円 901	
	6	1,032	
計画	7	1,032	

(1) 肉用子牛生産者補給金制度の状況

令和5年度実績		黒毛和種	その他の肉専	乳用種	交雑種
保証基準価格		556,000	325,000	164,000	274,000
合理化目標価格		439,000	256,000	110,000	216,000
第1 四半期	平均売買価格	円、頭 586,800	円、頭 —	円、頭 170,200	円、頭 304,200
	補給金単価	—	—	—	—
第2 四半期	平均売買価格	521,600	—	196,900	299,600
	補給金単価	34,400	—	—	—
第3 四半期	平均売買価格	522,500	—	182,900	326,600
	補給金単価	33,500	—	—	—
第4 四半期	平均売買価格	562,200	—	173,600	347,700
	補給金単価	—	—	—	—
年間	平均売買価格	—	232,100	—	—
	補給金単価	—	90,510	—	—

令和6年度実績		黒毛和種	その他の肉専	乳用種	交雑種
保証基準価格		564,000	328,000	164,000	274,000
合理化目標価格		444,000	258,000	110,000	216,000
第1 四半期	平均売買価格	円、頭 541,400	円、頭 —	円、頭 177,500	円、頭 318,500
	補給金単価	22,600	—	—	—
第2 四半期	平均売買価格	498,900	—	201,700	299,500
	補給金単価	65,100	—	—	—
第3 四半期	平均売買価格	521,900	—	201,300	329,400
	補給金単価	42,100	—	—	—
第4 四半期	平均売買価格	589,700	—	205,200	389,400
	補給金単価	—	—	—	—
年間	平均売買価格	—	278,100	—	—
	補給金単価	—	49,900	—	—

令和7年度計画		黒毛和種	その他の肉専	乳用種	交雑種
		円、頭	円、頭	円、頭	円、頭
保証基準価格		574,000	334,000	164,000	274,000
合理化目標価格		446,000	259,000	110,000	216,000
年間契約頭数		3,100	100	120	330

※根拠法令等：

- ・肉用子牛価格安定事業実施要領(昭和45年4月21日 45畜A第2175号農林事務次官依命通達)
- ・肉用子牛生産安定等特別措置法(昭和63年12月22日 法律第98号)

2 和子牛価格対策緊急支援事業

区分		事業費 (補助金)	摘要
実績		千円	
	5	5,896 (5,896)	和子牛価格の一部支援（536頭）

第5 畜産基盤整備対策

1 畜産基盤再編総合整備事業 事業種目別実施概要

事業名	実施年度	地区名	所在地	事業主体名	造成整備	利用方法	草地造成（整備）		牧道		雑用水用排水		隔障物	
					面積	放牧	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
団体営草地畜産基盤総合整備事業					ha		ha	千円	m	千円	m	千円	m	千円
	57	西台	阿武町	阿武町	10.68	○	16.68	18,000	730	18,000	—	—	—	—
	57～59	徳山	徳山市	徳山市	5.89	○	4.60 (1.18)	79,280	634	4,525	用排水 311.8	13,686	—	—
	58～61	三隅	三隅町	三隅町	4.55	○	4.55	104,682	—	—	—	—	—	—
	58～60	坂上	美和町	美和町	6.04	○ ○	6.04	45,218	91	1,540	329	2,123	1,980	1,903
	59～60	向津具 第2	油谷町	油谷町	4.23	○	(4.23)	40,200	—	—	—	—	—	—
	61～63	むつみ	むつみ村	むつみ村	5.61	○	5.39 (0.22)	23,250	1,215	33,785	—	—	—	—
	60～元	本郷	本郷村	本郷村	17.76	○ ○	3.09 (14.67)	58,914	5,884	214,498	1,262	21,164	3,633	10,590
	元～2	油谷	油谷	向津具 農協	4.02	○	4.02	64,230	200	4,570	—	—	—	—
	元～5	菊川	菊川町	山口県酪	10.05	○ ○	10.05	29,117	1,593	31,900	730	2,733	3,162	4,736
	2～3	須佐	須佐町	須佐町	8.40	○	8.40	176,604	757	27,262	—	—	—	—
	2～7	三隅	三隅町	三隅町	11.85	○	11.85	320,212	2,300	197,161	—	—	—	—
	2～5	秋吉	美祢市	山口県	19.30	○	(19.30)	106,130	868	7,103	1,856	31,775	—	—
	4～8	周東	周東町	周東町	8.05	○	8.05	233,472	1,531	55,799	—	—	—	—
地域畜産総合対策事業	6～7	長北	阿武町	阿武町	1.40	○ ○	1.40	19,028	150	7,500	600	8,000	470	6,110
	9～10	鹿野	鹿野町	鹿野 ファーム	3.50	○	3.50	45,190	833.5	11,084	590	21,367	1,207.8	9,338
	59	見島	萩市	萩見島 農協	1.94	○	1.94	18,650	—	—	—	—	—	—
	59～61	善和	宇部市	宇部市	6.21	○	(6.21)	5,598	—	—	—	—	—	—
	59	羅漢	本郷村	本郷村	1.10	○ ○	(1.10)	1,555	—	—	—	—	—	—
	60～61	日置	日置町	日置町 粗飼料 生産組合	0.87	○	0.87	14,880	—	—	—	—	—	—
	60～61	紫福	福栄村	福栄村	2.57	○	(2.57)	18,840	—	—	—	—	—	—
	62～元	亀尻 田平	阿武町	阿武町	6.80	○	6.80	79,000	—	—	—	—	—	—
	元～2	須佐	須佐町	須佐町	6.50	○	(6.50)	78,000	—	—	—	—	—	—

家畜保護施設		草地管理 利用機械		その他		特認		事業費 計	補助金		
事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業 量	事業 費		国	県	計
m ²	千円	台	千円		千円			千円	千円	千円	千円
—	—	—	—	—	—	—	—	36,000	16,200	9,000	25,200
—	—	—	—	—	—	—	—	79,280	35,676	19,820	55,496
—	—	—	—	—	—	—	—	104,682	47,106	26,171	73,277
—	—	—	—	電気導入 400m	960	—	—	51,744	23,138	12,934	36,072
—	—	—	—	—	—	—	—	40,200	16,080	10,050	26,130
—	—	—	—	—	—	—	—	57,035	28,232	14,258	42,490
1,532	148,036	1式	36,590	飼料調製 貯蔵施設 199m ² 他	64,467	—	—	554,199	234,326	138,546	372,872
—	—	—	—	—	—	—	—	68,800	21,398	10,807	32,205
598	23,332	—	—	機能強化 1.6ha	8,817	—	—	113,223	47,890	26,170	74,060
—	—	—	—	—	—	—	—	203,866	100,913	50,966	151,879
—	—	—	—	沈砂池 土地利用円滑化	13,331	—	—	530,704	261,932	132,675	394,607
2,167	152,566	12	44,912	牧場基地 7,465m ²	35,384	—	—	377,870	158,611	219,257	377,870
—	—	—	—	沈砂池 土地利用円滑化	34,383	—	—	323,654	159,542	80,913	240,455
—	—	—	—	沈砂池	10,000	—	—	50,638	25,317	12,659	37,976
—	—	—	—	換地	2,707	—	—	89,686	44,843	22,421	67,264
—	—	—	—	—	—	—	—	18,650	9,325	2,331	11,656
—	—	2	574	—	—	—	—	6,172	2,990	756	2,426
—	—	1	1,845	追込柵 1か所	600	—	—	4,000	2,000	450	2,450
—	—	3	4,510	—	—	—	—	19,390	9,695	2,311	12,006
—	—	4	8,010	たい肥処理 ハウス1棟 袋詰機1台	1,168	—	—	28,018	12,674	3,271	15,945
—	—	—	—	—	—	—	—	81,211	40,603	10,151	50,754
—	—	—	—	—	—	—	—	78,000	39,000	9,750	48,750

事業名	実施年度	地区名	所在地	団地名	利用方法	造成整備	草地造成（整備）		飼料畑造成（整備）		道路整備		用排水施設	
					放牧 採草		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
畜産基盤再編総合整備事業	H9～10	北 浦	萩市須佐	大原台	○	ha 0.7	ha 0.4	千円 2,730	ha 0.3	千円 4,872	m —	千円 —	所 —	千円 —
	H9～10	北 浦	長門市三隅町	三隅下	○	0.5	0.5	998	—	—	—	—	—	—
	H9～10	北 浦	長門市三隅町	田 屋	○	(0.4)	(0.4)	1,733	—	—	—	—	—	—
	H10～13	北 浦	萩 市	萩木間	○	4.9	—	—	4.9	113,053	1,802	38,882	2	28,980
	H10～13	北 浦	萩市須佐	向 原	○	3.77	(0.7)	2,415	3.07	37,968	70	952	—	—
	H11～13	北 浦	阿武町	阿武福賀	○	1.9	1.9	9,971	—	—	—	—	—	—
					○	(3.9)	(3.9)	4,893	—	—	—	—	—	—
	H12～14	長 北	萩市福栄	福 栄	○	0.2	—	—	0.2	4,305	—	—	—	—
					○	(3.6)	—	—	(3.55)	33,180	—	—	—	—
	H12～14	長 北	萩 市 む つ み	む つ み	○	3.5	3.5	7,796	—	—	1,843	138,225	—	—
	H12～14	長 北	萩 市 む つ み	高 俣	○	1.2	0.6	3,307	0.6	1,767	—	—	—	—
					○	(4.2)	(3.7)	9,249	(0.5)	1,315	—	—	—	—
	H13～14	長 北	萩 市 む つ み	吉 部	○	0.4	—	—	0.4	3,740	—	—	—	—
	H13	長 北	萩 市 田 万 川	原山台	○	3.46	3.46	5,343	—	—	1,037	3,040	—	—
	H14～16	豊 関	下関市 菊 川 町	菊 川	○	1.21	—	—	1.21	6,056	—	—	1	11,550
	H14	豊 関	下関市 豊 田 町	豊 田	○	2.4	1.2	3,342	(1.2)	2,783	151	3,925	—	—
	H14～16	豊 関	下関市 豊 北 町	豊 北	○	6.9	4.0	8,506	2.9	36,818	—	—	—	—
					○	(0.7)	(0.7)	2,198	—	—	—	—	—	—
	H16～19	長門大津	長門市	長門大津	○	17.8	13.7	42,058	4.4	10,073	—	—	2	7,802
	H18～21	中 部	山口市	山 口	○	6.36	5.01	7,198	1.35	709	—	—	2	7,502
	H18～21	中 部	防府市	防 府	○	1.00			1.00	938	—	—	1	4,128
	H19～20	中 部	山口市 (阿東町)	阿 東	○	2.09	1.30	3,150	0.79	3,292	—	—	—	—
	H19～21	中 部	山陽小野田市	山陽小野田	○	2.80			2.80	14,816	—	—	1	1,438

畜 舎 設 備 (搾乳施設)		糞尿処理施設		草地管理 利用機械		その他		事業費	補助金		
事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事 業 量	事業費	計	国	県	計
棟	千円	棟	千円	式	千円			千円	千円	千円	千円
—	—	—	—	2	4,300	—	—	14,055	7,026	3,296	10,322
1	29,820	—	—	1	6,213	飼 料 庫	5,093	45,615	22,807	9,188	31,995
—	—	1	28,665	1	42,210	—	—	78,568	39,283	15,960	55,243
5(1)	264,499	3	111,538	4	87,612	飼 料 庫 農具庫他	57,455	835,849	417,915	181,598	599,513
—	—	—	—	2	10,001	農 具 庫	10,143	86,458	43,223	20,513	63,736
1	121,573	2	32,705	3	51,485	飼 料 庫 農具庫他	81,153	330,367	165,176	66,682	231,858
1	70,055	—	—	2	36,295	活 性 化 施 設	17,535	177,858	88,926	37,812	126,738
—	—	—	—	1	5,565	家 畜 繋留施設	12,990	303,163	151,579	74,739	226,318
—	—	1	1,026	5	25,003	飼 料 庫	7,536	55,219	27,600	11,966	39,566
2	19,613	1	2,153	2	6,342	—	—	36,948	18,468	7,650	26,118
1	4,620	—	—	1	19,425	—	—	37,005	18,499	7,899	26,398
2(2)	211,530	1	4,285	2	38,059	飼 料 庫	7,600	347,478	173,732	72,560	246,292
1	30,450	—	—	—	—	補助給餌 施 設	373	57,035	28,514	12,537	41,051
2	105,840	1	11,807	5	35,742	補助給餌 施 設	545	245,588	122,783	53,088	175,871
6	119,551	2	12,485	12	109,285	飼 料 庫 農具庫他	74,951	376,205	188,062	79,065	267,127
3	340,832	3	55,983	11	51,677	飼料庫他	97,305	561,206	280,586	115,180	395,766
2	98,961	3	39,174	3	15,320	飼料庫他	30,790	189,311	94,653	38,486	133,139
3	80,283	1	5,311	4	5,575	飼料庫他	25,932	123,543	59,995	24,775	84,770
1	143,117	2	34,018	4	18,417	飼料庫他	67,219	279,025	139,505	58,161	197,666

事業名	実施年度	地区名	所在地	団地名	利用方法	造成	草地造成 (整備)		飼料畑造成 (整備)		道路整備		用排水施設	
					放牧	採草	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
畜産基盤再編総合整備事業	H20～21	山口 東部	柳井市	柳井	○	ha 1.62	ha 1.62	千円 1,421	ha -	千円 -	m -	千円 -	所 -	千円 -
	H20～23	山口 東部	周南市	周南	○	2.71	2.41	9,809	0.30	1,418	-	-	-	-
	H20～23	山口 東部	岩国市	岩国	○	8.09	-	-	8.09	5,157	-	-	2	7,702
	H21	山口 西北	下関市	下関	○	2.13	0.35	490	1.78	17,115	-	-	-	-
	H21～22	山口 西北	長門市	長門	○	0.64	0.46	630	0.18	767	-	-	-	-
	H23～24	山口 西北	萩市	萩	○	0.60	-	-	0.60	1,024	-	-	-	-
	H25～26	山口 西北	阿武町	阿武町	○	7.80	7.80	8,042					1	24,910

畜舎設備 (搾乳施設)		糞尿処理施設		草地管理 利用機械		その他		事業費	補助金		
事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	計	国	県	計
棟	千円	棟	千円	式	千円		千円	千円	千円	千円	千円
1	46,405	1	15,058	4	3,339	飼 料 庫	9,895	94,170	47,076	19,325	66,401
-	-	-	-	5	8,584	-	-	23,957	11,443	6,001	17,444
8	310,538	1	57,978	8	10,868	飼 料 庫	7,415	547,725	269,809	120,347	390,156
-	-	-	-	2	14,076	鳥獣害	8,099	44,783	22,388	10,438	32,826
-	-	-	-	1	5,933	-	-	8,060	4,004	1,735	5,739
1	109,872	1	47,082	-	-	施設用地	6,956	190,779	87,842	45,661	133,503
1	14,440					隔障物ほか	10,280	77,096	35,284	18,335	53,619

第6 家畜伝染病予防対策

1 家畜伝染病予防事業

(1) 検査事業

事業名	家畜の 種類	検査頭羽数(頭・羽・群)			摘要
		実績		計画	
		5	6	7	
ブルセラ症	牛	5	19	5	
結核	〃	3	0	0	
ヨーネ病	〃	890	271	350	
牛伝染性リンパ腫	〃	779	553	694	
アルボウイルス感染症	〃	231	261	240	
サーベイランス	〃				
牛伝染性疾病 (立入検査)	〃	192,851	168,836	139,000	
輸入牛着地検査 (牛)	〃	2,205	0	0	
伝達性海綿状脳症 (BSE)	〃	83	2	3	
豚熱 (CSF)	豚	251	431	630	
オーエスキー病	〃	108	123	156	
豚伝染性疾病 (立入検査)	〃	142,306	114,786	167,430	
ニューカッスル病 (抗体検査)	鶏	810	390	242	
ひな白痢 (種鶏)	〃	644	574	600	
鳥マイコプラズマ症 (種鶏)	〃	644	574	600	
ニューカッスル病 (種鶏)	〃	96	80	32	
鶏伝染性疾病 (立入検査)	〃	371,035	268,537	305,540	
羊伝染性疾病 (立入検査)	めん山羊	529	343	450	
伝達性海綿状脳症 (TSE)	〃	51	1	3	
腐蛆病 (一般)	蜜蜂	4,252	4,093	4,030	

※以下、根拠法令等：家畜伝染病予防法(昭和26年5月31日 法律第166号)

(2) 受託注射

区分		事業の内容	事業費
実績	5	牛及び豚の予防注射	千円 2,106
	6	牛及び豚の予防注射	2,134
計画	7	牛及び豚の予防注射	2,536

(3) 受託検査

区分		事業の内容	事業費
実績	5	牛伝染性リンパ腫(E B L)検査	千円 403
	6	牛伝染性リンパ腫(E B L)検査	328
計画	7	牛伝染性リンパ腫(E B L)検査	1,137

(4) 検査機器整備事業

区分		事業の内容	事業費
実績	5	実績なし	千円 0
	6	超音波画像診断装置、サーマルサイクラー、電気泳動装置、マイクロピペット	2,393
計画	7	リアルタイムPCR、自動固定包埋装置、冷却遠心機、高圧蒸気滅菌機、顕微鏡	15,632

第7 家畜保健衛生対策

1 動物由来感染症対策強化事業

(1) 監視体制整備

区分		事業の内容	検査戸数	検査羽数	事業費
実績	5	高病原性鳥インフルエンザ モニタリング検査	戸 137	羽 1,370	千円 7,104
	6	高病原性鳥インフルエンザ モニタリング検査	82	820	7,104
計画	7	高病原性鳥インフルエンザ モニタリング検査	70	700	6,182

※根拠法令等：家畜伝染病予防法(昭和26年5月31日 法律第166号)

(2) 死亡牛適正処理推進

区分		事業の内容	対象頭数	事業費
実績	5	96か月齢以上の死亡牛の輸送に係る経費の一部 を定額補助(死亡牛適正処理推進事業)	頭 82	千円 287
	6	96か月齢以上の死亡牛の輸送に係る経費の一部 を定額補助(死亡牛適正処理推進事業)	3	11
計画	7	96か月齢以上の死亡牛の輸送に係る経費の一部 を定額補助	10	35

2 家畜衛生対策事業

(1) 地域衛生管理体制の整備

区分		整備戸数				事業費
		東部	中部	西部	北部	
実績	5	戸 1	戸 1	戸 0	戸 0	千円 52
	6	1	1	0	0	52
計画	7	—	—	—	—	52

※以下、根拠法令等：家畜伝染病予防法(昭和26年5月31日 法律第166号)

(2) 家畜の生産性を低下させる疾病の低減

区分		低減戸数			事業費
		牛	豚	鶏	
実績	5	戸 8	戸 0	戸 1	千円 594
	6	14	0	0	594
計画	7	—	—	—	594

(3) 農場HACCP手法等の普及・定着

区分		生産衛生管理体制整備戸数	事業費
実績	5	戸 4	千円 359
	6	4	359
計画	7	4	359

3 家畜人工授精推進事業

区分		家畜人工授精師養成講習会				家畜人工授精師 技術講習会		事業費
		家畜人工授精に 関する講習会		家畜受精卵移植に 関する講習会				
		受講者	修業試験 合格者	受講者	修業試験 合格者	受講者	開催場所	
実績	5	人 牛13	人 13	人 牛10	人 10	人 20	農林総合技 術センター 畜産技術部	千円 1,453
	6	人 牛 8	人 6	人 牛 6	人 6	人 17	〃	1,468
計画	7	人 牛15	人 15	人 -	人 -	人 15	〃	1,002

※根拠法令等：

- ・家畜改良増殖法(昭和25年5月27日 法律第209号)
- ・家畜人工授精師養成講習会規則

4 動物薬事等監視指導事業

(1) 動物薬事推進事業

区分		動物用医薬品 動物用医療機器販売 業許可	同左 許可更新	動物用医薬品登録 販売者新規登録数	国家検査 薬品検査 (証紙貼付) ロット数	動物用医薬品製造 現場審査 業等	動物用医薬品販売 業の指導 取締	動物用医薬品の 危機管理		事業費
								耐性菌 調査	品質 検査	
実績	5	件 0	件 6	件 1	ロット 2	件 0 (延べ0)	件 189	件 0	件 2	千円 1,213
	6	件 1	件 1	件 4	0	件 0 (延べ0)	件 119	件 0	件 0	千円 1,218
計画	7	件 2	件 2	件 12	0	件 1 (延べ1)	件 119	件 0	件 0	千円 932

※根拠法令等：

- ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(昭和35年8月10日 法律第145号)
- ・動物用医薬品等取締規則
- ・動物薬事監視における立入検査及び行政処分等実施要領

ア 動物医薬品販売業者数

区分		特例販売業	店舗販売業	配置販売業	卸売販売業
実績	5	件 90	件 84	件 0	件 15
	6	件 57	件 17	件 0	件 15

(2) 獣医事推進事業

区分		診療施設の放射線 診断装置設置		診療施設開設数	
		新規	廃止	新規	廃止
実績	5	件 3	件 1	件 11	件 13
	6	件 1	件 1	件 15	件 16

※根拠法令等：

- ・獣医療法(平成4年5月20日 法律第46号)
- ・獣医師法(昭和24年6月1日 法律第186号)

5 獣医師確保対策事業

区分		事業の内容	貸付枠	事業費	摘要
実績	5	貸付金	人 9	千円 5,760	・国公立大学10万円/月(3名) ・私立大学18万円/月(1名)
		その他		300	県事務費、インターンシップ助成
	6	貸付金	9	7,680	・国公立大学10万円/月(1名) ・私立大学18万円/月(3名)
		その他		355	県事務費、インターンシップ助成
計画	7	貸付金	9	11,760	・国公立大学10万円/月(8名) ・私立大学18万円/月(1名)
		その他		1,135	県事務費、インターンシップ助成

※根拠法令等：山口県獣医学生修学資金貸付規則

第8 畜産試験研究対策

1 預託牛育成事業

区分		事業の内容	事業費	摘要
実績	5	酪農家の乳用雌子牛の哺育・育成を受託し、乳用牛を育成(利用農家16戸、入牧頭数144頭)	千円 15,179	
	6	酪農家の乳用雌子牛の哺育・育成を受託し、乳用牛を育成(利用農家16戸、入牧頭数139頭)	17,026	
計画	7	酪農家の乳用雌子牛の哺育・育成を受託し、乳用牛を育成	17,369	

※根拠法令等：

- ・山口県農林総合技術センター条例(平成19年3月13日山口県条例第5号)
- ・山口県農林総合技術センター規則(平成19年3月13日山口県規則第33号)

第9 農村青年育成指導対策

1 新規農業就業者定着促進事業(農業振興課)のうち 畜産の担い手確保推進対策事業

区分		事業主体	事業の内容	事業費	摘要
実績	5	県	畜産入門研修の開催 新規就農者の経営支援・指導	千円 480	
			研修生受入農家、空き畜舎の調査 離農跡地、研修受入農家の紹介 新規就農者の指導 空き畜舎等への就農促進	92	
	6	県	畜産入門研修の開催 新規就農者の経営支援・指導	480	
			研修生受入農家、空き畜舎の調査 離農跡地、研修受入農家の紹介 新規就農者の指導 空き畜舎等への就農促進	95	
計画	7	県	畜産入門研修の開催 新規就農者の経営支援・指導	480	
			研修生受入農家、空き畜舎の調査 離農跡地、研修受入農家の紹介 新規就農者の指導 空き畜舎等への就農促進	95	